



ぶらり らいぶらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 195

* 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 節米食とはどのようなものか？

答) 節米とは、米をできるだけ節約して食べよう、の意味。一九四〇年には国民精神総動員運動の一環として「節米運動」がはじまり、週に一度の「節米」が奨励された。

参考図書：『戦下のレシピ』(383.8/Sa25) 開架書棚

「節米」をキーワードとして全資料で検索してみます。

全資料 → **節米** → 171件 (図書：62件、雑誌：108件、写真：1件)

『史料週報 第15巻』(317/Sh89/15) 閉架書庫

『戦時食糧増産並に節米運動』(611/Ta24) 閉架書庫

『決戦下の国民給養』(611/F68) 閉架書庫

ヒット件数が多かったので、「節米食」をキーワードとして絞りこんでみます。また、関連する言葉として「節米運動」「節米料理」でも検索してみます。

全資料 → **節米食** → 8件 (図書：1件、雑誌：7件)

全資料 → **節米運動** → 12件 (図書：6件、雑誌：6件)

全資料 → **節米料理** → 15件 (図書：4件、雑誌：11件)

『戦線文庫 第7巻第2号』(051/Se73/7-2) 閉架書庫

『家庭科学月報 特集号(昭和15年6月)／節米特集号』(590/Ka85) 閉架書庫

『主婦之友 第27巻第8号(昭和18年8月)』(051/Sh99/27-8) 閉架書庫

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

『この世界の片隅に』と広島・呉

広島県呉市を舞台とする映画『この世界の片隅に』（原作：こうの史代）が公開されました。主人公のすずは、昭和2年に広島市内で生まれ、昭和19年に結婚し、呉市で暮らします。

呉は、明治22年に鎮守府が開庁、同36年に海軍工廠が設置され、日本海軍の一大拠点となりました。しだいに人口は増加し、鉄道が建設されるなど、軍港都市として発展します。インフラの整備が進められ、工場や旅館なども開業し、市街地が形成されます。昭和6年の満州事変、12年の日中戦争爆发以降、海軍の拡充にともなって、呉市は好景気にみまわれます。「景気は呉から」と言われるなど、まさに軍港によって栄えた町でした。



鎮守府設置後に制限されていた入港は昭和12年にさら取締りが強化されます。19年には防空法に基づいて「重要地域・都市」に指定され、防空体制が強化、20年には大がかりな建物疎開がおこなわれました。

同年3月19日に軍港が艦載機の攻撃を受けます。この空襲を皮切りに、頻繁に攻撃を受けるようになります。5月5日の広海軍工廠・第11航空廠爆撃や、6月22日の呉工廠爆撃では動員学徒も亡くなりました。

市街地に大きな被害をもたらしたのは7月1日から2日にかけての空襲です。80000個を超える焼夷弾が投下され、市内全域が焼け野原となりました。この空襲によって、呉は軍港としての機能を失いました。

『この世界の片隅に』では、空襲だけでなく、食糧や衣類の不足に対する知恵など、戦中のくらしも描かれています。単行本は図書室でご覧いただけます。



◎主な関連書籍

呉市『呉市史 第6巻』（閉架書庫 217.6/Ku59/6）

呉市『呉の歩み』（閉架書庫 217.6/Ku59）

中国新聞呉支社『改訂版 呉空襲記』（開架 217.6/C62）

低書架上にて「こうの史代さん関連本」を紹介しています。
こちらをあわせてご利用ください。

—図書室からのお知らせ—

図書室内のハングオールにて「日本国憲法公布70年」に関する資料を紹介しています。
どうぞご利用ください。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 195

2016年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1